

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	普通	強	指数
思索型	内閉性 : 社交意識が低い				38
	客観性 : 思考的思慮深い				55
活動型	身体性 : 機敏な・気軽な				61
	気分性 : 感情のまま行動				47
努力型	持続性 : 几帳面・忍耐力				63
	規則性 : 常識的・順法的				32
積極型	競争性 : 勝気な・積極的				50
	自尊心 : 気ぐらいが高い				45
自制型	慎重性 : 見通しをつける				53
	弱気さ : 取越苦労・遠慮				37

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「思索・客観性」や「自制・慎重性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ  
 努力を信条とし、目標に向けて一生懸命に励む性格である。手掛けた事は丁寧に処理しキチンとしている。途中であきらめてしまうことは少なく、物事には粘り強く取り組んでいく忍耐力もある。見方によっては、それが執念深さとしてうつすることもある。そして、独自の価値観にそった判断をしているが、発想は堅苦しいものばかりではなく、ユニークさも持ちあわせている。自分の考えはあらかじめ用意しているが、いろいろな計画を立てるときは、自分だけの勝手な判断で決定するのではなく、他人の意見も取入れながら考えていこうとする。また、身が軽く体を動かして物事を解決していくところもある。だからといって、思いついたら何も考えずに即実行といった軽薄さや、気分で行動したりすることは少ないため大きな失敗はあまりない。新しい環境の変化にもそれほど時間をかけずに適応することができる。場や雰囲気にもまれることなく、精神的にも安定している。まれに感情的になってしまうこともあるが、人情もろくてお人好しな性格である。

●もう一方の性格特性  
 規則や秩序を気にせず、自由奔放な行動をとる。常識的、固定的な発想ばかりでなく、柔軟な考え方ができる。ルールにしばられてこちこちなわけでもなく、気ままな生活ぶりである。ただ、社会秩序を気にしないことが何に関係するか見極めが必要かも知れない。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	普通	強	指数
日常周辺事型				40
客観・科学型				50
社会・経済型				65
心理・情緒型				40
審美・芸術型				58

俗世間的な事に興味が無い。しきたりなどは気にしない。  
 社会情勢、世の中の出来事に興味が有り、世事に明るい。  
 人の心理動向や情緒的な事に対して、あまり関心がない。  
 芸術的関心が高く、世界を美的観点でとらえようとする。

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性				62
協調性				52
責任感				61
自己信頼性				56
指導性				53
共感性				47
感情安定性				61
従順性				36
自主性				57
モロトリアム傾向				38

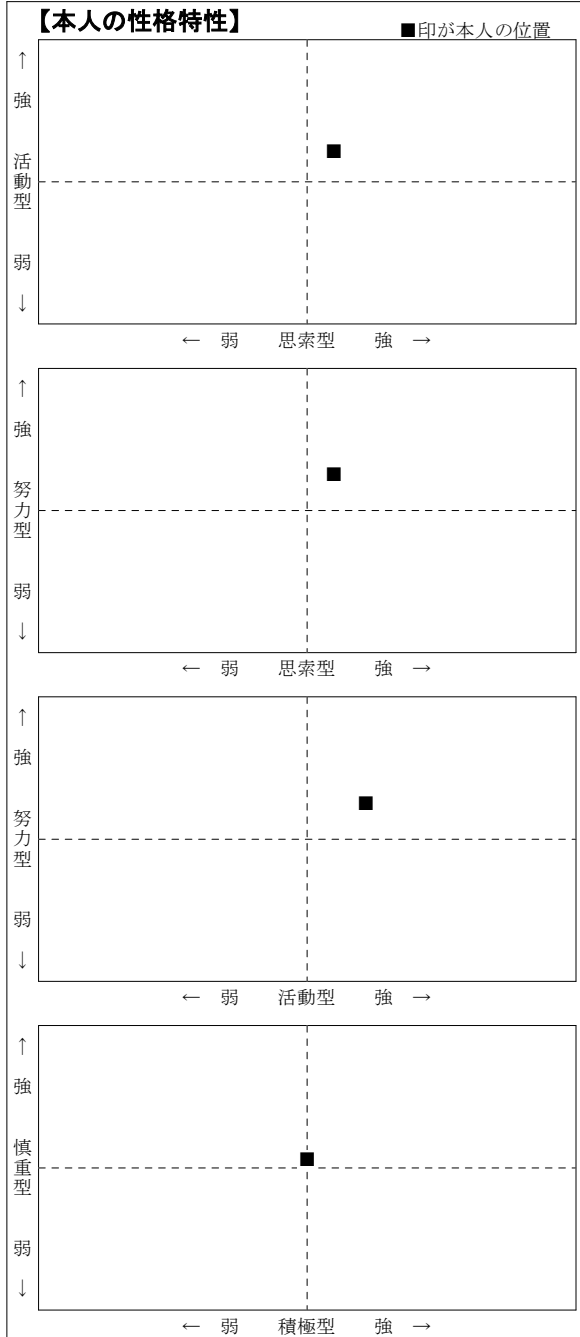
自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。  
 自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つとする。  
 自分の意思や行動に自信があり、周囲からも信頼される。  
 多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。  
 強く命令されたりすると、その相手に対して反感をもつ。  
 自分で決断をすることができ、自発的に物事を実行する。  
 今の生き方の方向性について、自信をもち安定している。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	普通	強	指数
達成 欲求				55
親和 欲求				48
求知 欲求				60
顕示 欲求				60
秩序 欲求				41
物質的欲望				47
危機 耐性				61
自律 欲求				52
支配 欲求				52
勤労 意欲				61

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。  
 知的好奇心が旺盛で、新しい事や珍しい事を追い求める。  
 自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。  
 逆境に耐え、苦しいときも我慢よくやり抜こうとする。  
 仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。

■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。



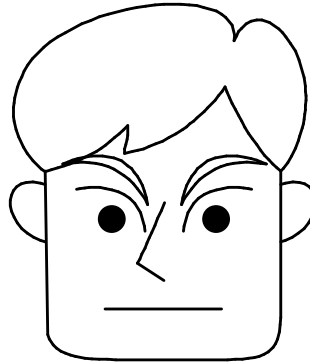
**【心理要素イメージ】**

眉の太さ：指導性  
瞳の直径：達成欲求  
鼻の高さ：顕示欲求  
顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性  
目の傾き：達成欲求＋求知欲求  
口の形状：親和欲求＋協調性

逆三角顔 = 思索型  
エラ顔 = 積極型  
細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型  
角顔 = 努力型



**【自己評価】**

意欲・ヤル気	管理・対人能力	思考能力
積意根責決指リ自調折独現洞企專情 極欲気任断導 己整衝創状察画門報 実熱強感勇力ダ信力力斬分力立知活用 行意さ気 頼新析案識	B A A A B B	B A A B B B
A	B	B

**【採用判定】**

定着性・安定性 = 9

CUBICの判定結果 = 「B」

**【判定結果A】予測推定値（見所）**

(1) 一般的職場状況での可能性		52
(2) 海外など精神力の必要な職務		67
(3) 足腰のよさが武器になる職務		67
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		56
(5) 標準化された仕事や工場労働		50

**【判定結果B】当人の傾向**

「内勤型職務」  ◆  「外勤型職務」  
 「組織型人間」  ◆  「非組織人間」

**【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性**

- 「最適」 研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「最適」 企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「最適」 音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- 「適切」 営業など対人的接触をとまう仕事
- 「小適」 物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「小適」 規則や慣習に従った行動、事務的な仕事

**【判定結果D】配置適性1**

《適性の高い順》

- 「最適」 営業管理者
- 「最適」 研究管理者
- 「最適」 営業専任者
- 「最適」 基礎研究者
- 「最適」 基礎研究管理者
- 「最適」 研究開発者

《低い順》

- 「小適」 営繕専任者
- 「適切」 経理管理者
- 「適切」 経理専任者
- 「適切」 人事専任者
- 「適切」 人事管理者

**【判定結果E】配置適性2**

- 「最適」 新規事業開発
- 「最適」 経営企画
- 「最適」 研究開発
- 「最適」 調査分析
- 「最適」 顧客開発
- 「最適」 営業（持続タイプ）

- 「努力」 倉庫
- 「努力」 購買
- 「努力」 総務
- 「努力」 庶務
- 「小適」 物流